

平成 26 年度 第 1 回 評議員会議事録

1. 開催日時 平成 26 年 5 月 29 日(木) 午後 2 時 ~ 3 時 00 分
2. 開催場所 ウェルピアかつしか 1 階 ボランティア活動室・社協研修室
3. 出席者数 評議員 32 名 理事 10 名 監事 2 名

司会者小川事務局長が、出席評議員数が過半数に達したので、定款第 15 条第 7 項により評議員会が成立した旨宣言し、会議に入った。

新任評議員、社協幹部職員の紹介、秋山会長及び名誉会長代理の筧副区長あいさつの後、司会者より議長選出について諮ったところ、司会者一任の声があったので、長谷川 勝男 評議員を議長に指名した。長谷川評議員が議長席に着き議事に入った。

長谷川議長あいさつの後、議事録署名人 2 名の選出について諮ったところ、議長一任の声があったので、山内 勝利 評議員・細谷 義夫 評議員の 2 名を指名した。

次いで長谷川議長は議案第 1 号「平成 25 年度事業報告並びに収支決算について」及び議案第 2 号「監査報告について」の 2 件を上程し、事務局の説明を求めた。

太田企画総務課長が、平成 25 年度事業報告並びに収支決算で、各会計別事業のうち収入決算額、支出決算額の主要な部分の内容及び収入支出決算総括表、各経理区分の貸借対照表、財産目録の詳細について説明を行った。

その後、大山監事及び安田監事は平成 25 年度一般会計及び特別会計の収支決算書及び財産目録並びに執行状況について、平成 26 年 5 月 19 日 午前 11 時 会長 1 名 副会長 1 名 会計理事 2 名 立会いの下、監査を行った結果、過誤のないことを認めた旨、報告した。

長谷川議長は、議案第 1 号及び第 2 号について場内に質問、意見を諮った。

平田評議委員

質問ではなく要望であるが、今年の 10 月に成年後見センターが開設されると伺っている。成年後見制度はとても注目されており重要な事業となってくるため、しっかりと準備を進めていただきたい。

小川事務局長

区と様々な課題について詰めているところである。区民の期待に応えられるよう開設に向けて準備を進めていきたい。

村上評議員

要望であるが、事業報告書並びに収支決算書が40ページにもおよび、わかりづらい。簡潔に各事業の収支決算が全体の何パーセントくらいにあたるかなど、わかりやすいもの作ってほしい。

太田課長

字が小さいなど、見づらい部分などもあるので、事務局内部で今後検討させていただきたい。

長谷川議長は、議案第1号及び第2号について諮ったところ、全員一致をもって賛成されたので、原案どおり可決、決定された旨宣した。

続いて長谷川議長は、報告第1号「評議員の辞任に伴う後任者の委嘱について」の1件を上程し、事務局の説明を求めた。

太田企画総務課長は報告事項(1) 浜田 光男 評議員、横山 正一 評議員、並びに岡本 正義 評議員から辞任の申し出があったため、後任者として葛飾区自治町会連合会からの推薦者である 草野 一雄 氏、齊藤 信夫 氏、並びに杉浦 文一 氏が今年度第1回理事会において、新任の評議員として決定した旨の報告を行った。

長谷川議長が、報告第1号について諮ったところ、全会一致をもって承認された。

さらに長谷川議長は、報告第2号「平成26年度地区別会費目標額について」の1件を上程し、事務局の説明を求めた。

太田企画総務課長は、平成26年度地区会費目標額について17,500,000円、事務局の目標額について1,000,000円、目標額合計18,500,000円、昨年と同額であることを説明し、各地区への協力をお願いした。

長谷川議長が、報告第2号について諮ったところ、全会一致をもって承認された。

長谷川議長は、以上をもって審議全部が終了した旨宣言し、議長を降任すると宣して議長席を降りた。

岩城副会長が閉会のことばを述べて、午後3時00分散会した。